

勤労青少年ホーム 春の講座 受講生募集

申込み・問合せ●勤労青少年ホーム
☎23-2201・24-3010

対象者…市内在住・在勤の勤労青少年(39歳まで)の人

受講料…1講座1,000円(MINAKOIわっさか踊りは大人2,000円) ※負担金が別途かかる講座もあります。

申込み…4月9日(火) 午後6時30分から受付(先着順、定員になり次第締め切り)。受講料などを添えてお申し込みください(電話での仮受け付けもします)。

講座名	期間	時間	定員	会場
ゴルフ A・B・C	5月7日～6月18日(火曜・全7回)	午後7時～9時	25名	スワレイクサイドグリーン
仲間とバドミントン	4月24日～6月5日(水曜・全7回)	午後7時～9時	30名	市民総合体育館
祭りだワッショイ MINAKOIわっさか踊り	4月23日～7月30日(4/30休み)〔火曜・全14回〕 4月23日(火)は無料体験教室	午後7時～8時30分	30名	勤青ホーム体育室ほか
ボクシング・フィットネス	4月22日～6月17日(4/29、5/6休み)〔月曜・全7回〕	午後7時30分～9時	30名	勤青ホーム体育室
ビューティー・パワーヨガ	4月26日～6月14日(5/3休み)〔金曜・全7回〕	午後7時～8時30分	30名	諏訪湖ハイツ
有酸素&骨盤(ボーン)体操	4月25日～6月13日(5/2休み)〔木曜・全7回〕	午後7時30分～9時	25名	勤青ホーム体育室
姿勢づくり～美ウォーキング	4月26日～6月14日(5/3休み)〔金曜・全7回〕	午後7時30分～9時	25名	勤青ホーム体育室
さわやかクッキング	4月25日～6月6日(5/2休み)〔木曜・全6回〕	午後7時～9時	20名	勤青ホーム調理室
書道 行書編	4月24日～6月12日(5/1休み)〔水曜・全7回〕	午後7時～8時30分	15名	勤青ホーム講習室
日常英会話(初級編)	4月22日～6月17日(4/29、5/6休み)〔月曜・全7回〕	午後7時～8時30分	15名	勤青ホーム講習室
チョークアート	4月23日～6月4日(4/30休み)〔火曜・全6回〕	午後7時～9時	10名	勤青ホーム講習室

メールマガジン配信開始!

岡谷市勤労青少年ホーム(わーくピア岡谷)では、この春の講座から、講座内容や受付開始日時などを、メルマガスタンド[メルマ!]を利用し、メールマガジンで配信することになりました。どしどし登録をお願いします。待ってます!!

登録方法…登録用メールアドレスSub-195983@mc.melma.comに空メールを送信してください。

※携帯電話のドメイン指定受信をお使いの場合、melma.comを受信可能に指定してください。



仲間と環境へーじ

地球にやさしい暮らしを応援します!

●太陽光発電システム ★国の補助と併用可

補助対象	●市内の住宅へ設置 ●太陽電池最大出力の合計が10kw未満 ●環境家計簿に取り組める人
補助金額	1kwあたり2万2千円【上限8万8千円】
補助件数	215件予定(予算の範囲内)
注意事項	★工事着工前に工事計画書提出 ★平成26年3月31日までに工事を完了し、申請書兼実績報告書を提出

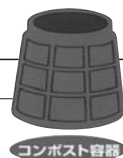


補助金 受付開始

地球温暖化の防止と、ものを大切に作る循環型まちづくりをより推進するための取り組みに対し、各種補助などの事業を実施します。

●生ごみ処理器

補助対象	市内の住宅へ購入設置
補助金額	本体のみの購入経費の2分の1以内 電動式…上限3,000円(1基まで) コンポストなど…上限1,500円(2基まで) ディスプレイ…25年度より補助廃止
補助件数	40件予定(予算の範囲内)
注意事項	★購入後に申請(領収書添付)



●雨水貯留施設

補助対象	●市内の住宅へ設置 ●容量100ℓ以上の貯留タンク施設(自作の場合、その際材料費)
補助金額	費用の2分の1以内【上限1万5千円】
補助件数	10件予定(予算の範囲内)
注意事項	★設置後に申請(写真・領収書添付)



アレチウリ駆除活動を支援します(特定外来生物駆除)

支援対象	アレチウリの駆除活動をする区や団体
支援内容	軍手、タオルなど、活動に必要な物品の支給
支援件数	予算の範囲内
注意事項	★活動前に活動計画書を提出

※補助金は予算額に達し次第終了となります。

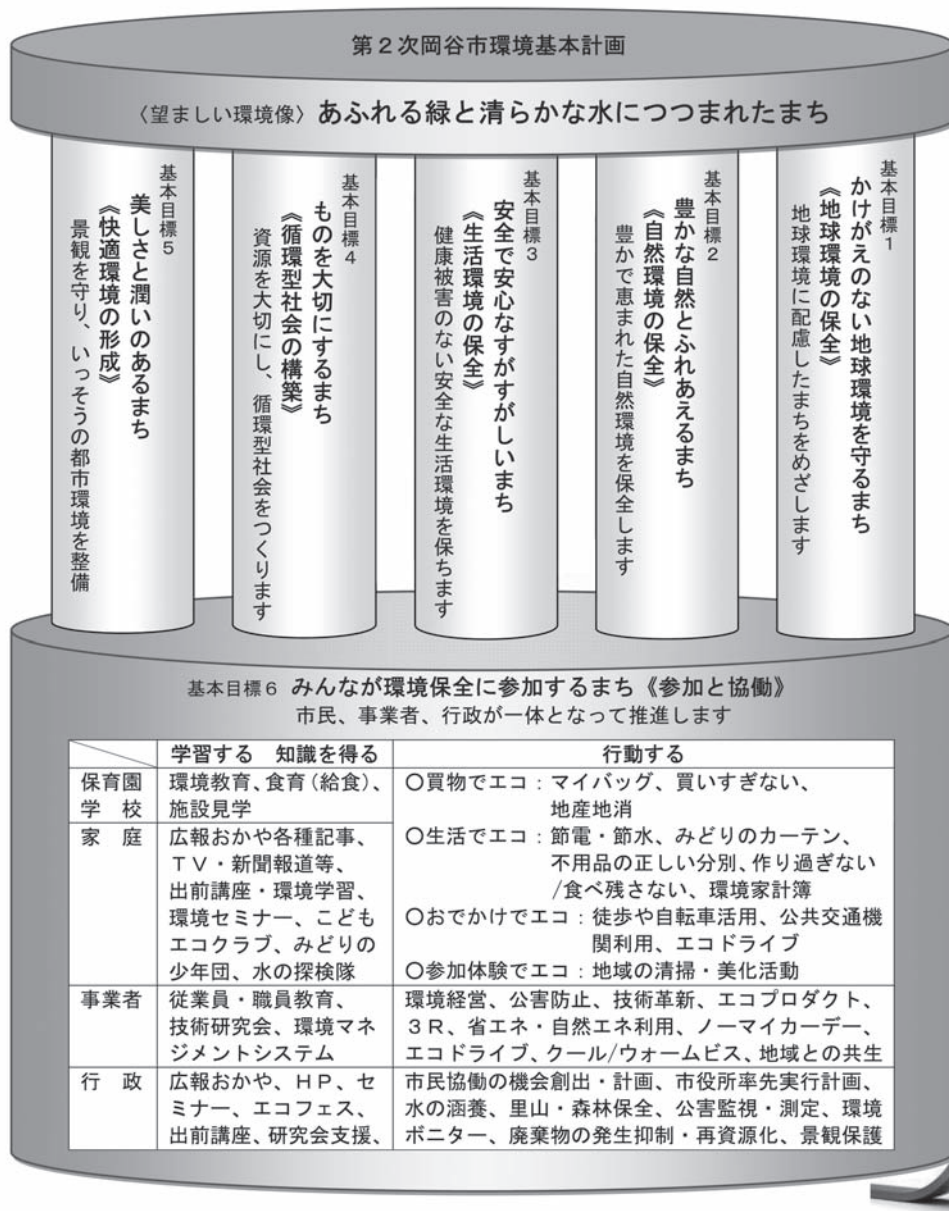
詳しくは環境課へお問い合わせください。

申込み・問合せ●環境課 ☎22-7040

第2次岡谷市環境基本計画の推進

この計画の推進期間は平成22年度～平成26年度の5年間で、今年度で4年目を迎えました。計画の推進には市民、事業者、行政の参加と協働が必要です。みんなで自主的・積極的に取り組みましょう。

※第2次岡谷市環境基本計画は、市のホームページおよび市役所の情報公開コーナーでご覧いただくことができます。また、右記の6項目の基本目標ごとに、毎月の広報で具体的な推進についてお知らせします。



環境のページ

生ごみ減量大作戦! “もったいない”講習会

ダンボールコンポストで
生ごみを堆肥に!!



身近な材料“ダンボール箱”を使って生ごみを堆肥に変身! お金をかけずに気軽に取り組み、しかも臭わないのが特徴の、生ごみ自家処理の講習会です。

◎生ごみを加え続けて約3か月で堆肥の完成です。

日時…4月26日(金) 午後2時～3時15分

会場…市役所6階 603会議室

定員…30名

受講料…無料(ただし、基材代は実費525円となります)

持ち物…みかん箱ほどのダンボール箱1つ、新聞紙(大)1日分、カッター、布ガムテープ

応募…随時電話にて受付

共催…岡谷市衛生自治会連合会、岡谷市消費者の会

※詳細や不明点は、お問い合わせください。

このページの申込み・問合せ●環境課 ☎22-7040

「市政懇談会」が開催されました

今年の市政懇談会は、2月6日から17日の間に、市内5会場（6回）で開催しました。「新年度の重点施策」について市の考え方を報告し、市民のみなさんからのご意見・アイデア・要望などを広くお聴きしました。いただいた貴重なご意見やアイデアは、今後の市政運営の参考にさせていただきます。

■開催回数…6回 ■参加人数…延べ 466人

市民のみなさんから寄せられたご意見などをご紹介します

- ごみ減量を積極的に推進してほしい。市内飲食店が割り箸をやめてエコ箸にすれば、ごみ減量になると思う。
- プラスチック、アルミなどが分別され集められるのは良いことだ。しかし、出した資源がどうリサイクルされるのかわからないので、見学できればと思う。
- 下諏訪辰野線はライフラインである。川岸地区の道路整備に力を入れ、一刻も早く完成するように働きかけてほしい。
- 災害時要援護者支援事業は、区単位で温度差があると意味がないと思うので、一律にしっかり取り組めるしくみづくりをお願いしたい。
- たくましい産業の創造は重要である。製造業が厳しい状態になっているなかでは、人材育成が非常にだいじである。第一線でもものづくりに携わっている人が、学生や若い人たちに、ものづくりの魅力を教えていく場を作れば、岡谷の製造業の未来に新しい希望が見いだせるのでは。若い人がものづくりに関心をもっていくことが、製造業を活性化させていく道ではないか。
- 横河川白鳥橋が開通したが、機関車側、諏訪湖側もぬかるんでいる。観光客も多いので、整備をお願いしたい。

- 常現寺水源の近くに美しい庭園があるが、観光資源として活用できないか。道路整備なども検討してほしい。
- 特定健診の受診率は30%くらいしかない。受診率を上げる努力が、いっそう必要だと思う。
- 岡谷検定は今年で終わると聞かすが、来年以降も続けてほしい。合格者を岡谷大使として活用するなどし、おかやを盛り上げていきたい。
- 刑務所を誘致してはどうか。受刑者が1,000人いれば、職員が300人いて、家族を含めれば2~3,000人の人口が増えるのでは。市への経済効果が何億円にもなるらしい。ほかにも何か誘致することができないか。産学官共同で何かできないか。
- 市の職員が名札を首から下げているが、名前がよく見えない。名前が見えるように着用してほしい。
- 凍み上がりりが激しく生活道路が傷んでいる。厳冬期にその状態を確認しておいて、適切に対応してほしい。



- Q. 除雪について。高齢者のみ世帯はともかく、アパートの住民も雪をかかずに、除雪されていない。情けない。空き家がとても多く、さらに増えてきているが、市はどう考えているか。
- A. 空き家については除雪だけでなく、安全、火災の問題などあり、24年度に予備調査を行っている。25年度には実態調査を行い、その結果を見て検討していく。
- Q. 県外の大学などに行った子どもたちが、卒業後、帰ってくるような魅力が乏しい。
- A. 若者が岡谷に戻ってくることは、わたしたちの共通の願いである。産業振興に力を入れ、まずは働く場所の確保をしていく。にぎわいが足りないとよく言われる中心市街地に、なんとかして人を集めたい。ハードルは高いが、文化を核にしたまちづくりを進めていきたい。
- Q. 11月に美術館が開館し、26年度には蚕糸博物館がオープンする。イルフ童画館もあるが、観る人の立場で動線を考える必要がある。駐車場や順路、みやげものの準備は？ 名産品の販売へつなげる方法は？ 課題を解決し、外部からお金を落としてもらえるような施策が必要では。オープンに関してどんなことを考えているのか。

- A. 美術考古館のオープンを11月3日に予定している。本来の館としての役割を果たしていかなければならない。一方でそれを核とし、にぎわいの創出につなげていきたい。イルフ童画館、絹工房もあるので、点ではなく、線で結ぶように流れを考えていく。企画展を積極的に開催したり、商業者のみなさんとコラボレーションしたり、交流スペースで催しを行い、まちなかにどしどし来てもらえるように考えていきたい。お金をどうやって落とすか、だいたいなテーマである。みなさんからも知恵をいただきたい。
- Q. 東堀線が開通したが、県道から北上の見通しは？
- A. 東堀線の延長については、整備時期がはっきりしていない。都市計画道路について今のままの計画でよいのか、あり方を含め、整備の順番も議論したい。
- Q. 議会を傍聴しやすくするために、夜間議会を開催したらどうか。もっと議会が身近に感じられるようになる。
- A. 夜間議会については、市で一方的には決められない。議会と話をしてみたい。



4月1日から市の組織が変わります

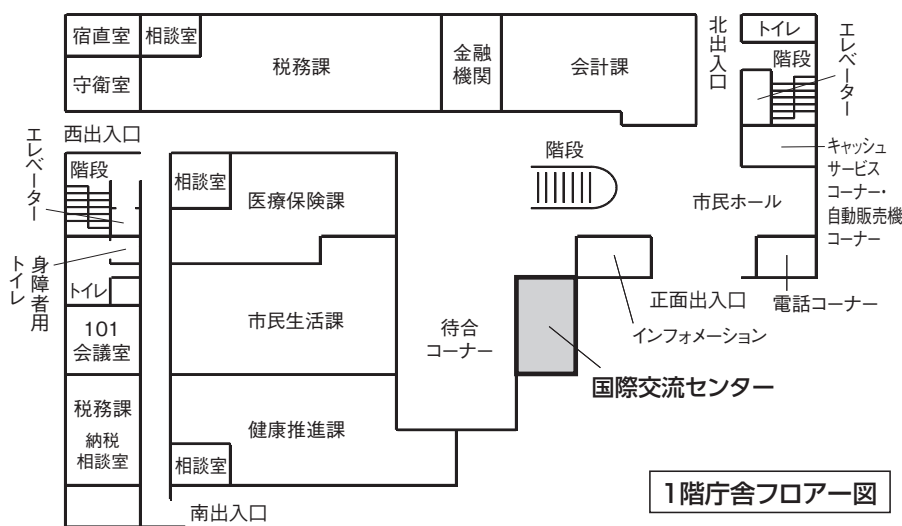
●環境課を「資源化」・「環境保全」の2担当へ再編します。

10月末で清掃工場が稼働停止となることから、施設担当の業務を資源化担当へ集約し業務の効率化を図ります。

●健康福祉部に「看護専門学校設立準備室」を新設します。

看護専門学校の設立に向けた事業の進展に伴い、組織の位置づけを明確化し、平成26年4月の開校に向け施設整備などの具体的な取り組みを行います。

●フロア配置が変わります。



- 国際交流センターを4階より1階へ移設します。
- 経済部産業振興戦略室をテクノプラザおかやへ移設します。
- 看護専門学校設立準備室を保健センターへ設置します。

問合せ●企画課(内線1526)

便利です! メール配信@おかや 岡谷市緊急メールサービスに 登録しよう!!

岡谷市からの災害などに関する情報を、あなたの携帯電話・スマホなどにメールします。

火災…市内で発生した火災情報

気象…警報が発令された気象情報

地震…市内の震度が3以上の地震情報

そのほか不審者・行方不明者情報や、防災行政無線の放送内容などをメール送信します(配信情報は選択できます)。

登録はカンタン!

ご希望の携帯電話やスマホから、登録アドレス [t-okaya@sg-m.jp] へ空メール(タイトル・本文なしで可)を送り、返信された内容に答えるだけです。

※登録料および利用料は無料ですが、受信にかかる通信料は利用者のご負担となります。

問合せ●広報情報課(内線1361・1362)

公益財団法人、一般財団法人へ移行

市が出資している次の3団体は、公益法人制度改革に伴い、長野県知事より公益財団法人への移行認定、また、一般財団法人への移行認可を受け、4月1日より新たな法人としてスタート。名称も変更となります。事業内容はこれまでと変わりなく、それぞれの分野で積極的な取り組みを行い、地域の活性化を図っていきます。

■公益財団法人 おかや文化振興事業団

(旧名称: 財団法人岡谷市振興公社)

岡谷市中央町1-11-1 イルプラザ4階 ☎24-1301

■公益財団法人 岡谷市体育協会

(旧名称: 財団法人 岡谷市体育協会)

岡谷市南宮3-2-1 岡谷市民総合体育館内 ☎22-8850

■一般財団法人 諏訪湖勤労者福祉サービスセンター

(旧名称: 財団法人 諏訪湖勤労者福祉サービスセンター)

岡谷市田中町3-7-28 勤労青少年ホーム内 ☎24-3010

※公益財団法人は、行政庁の監督のもと、税制上の優遇措置を多く受けつつ主に公益事業を実施します。また、公益財団法人への寄付については、税制優遇措置として所得税の控除が受けられます。

※一般財団法人は、法人の意思決定で、柔軟な事業展開が可能となります。

問合せ●企画課(内線1526)または各法人事務局